

2013年第18期定時会員総会 ー速報ー

2013年11月24日(日)16時28分 ブリックアンドウッドクラブ、レストラン棟

ご挨拶：石井博子理事長

去る10月25日都内でBWCの最終段階についての説明会・懇親会が催されましたが、最近メンバーの危機感が欠乏しているように思います。今期は営業成績も来場者数もマイナスを記録したとの報告を受けました。このクラブの趣旨はメンバー自身がメンバーのために魅力あるクラブを作ろうというものです。夢の現実に向けてメンバーの皆さまの協力を切望します。

石井博子理事長が西谷副理事長を議長に指名し、第18期定時会員総会が始まった。

1. 定足数の確認(西谷議長)

議決権を有する会員数615に対し、本定時会員総会出席者は委任状を含み356である。定款第36条にある会員の1/3以上の出席を満たしていることから、本定時会員総会は有効と認める。

2. 第1号議案

第18期(2012年9月1日から2013年8月31日まで)会務報告及び会計報告

- ・ 今期は長引く景気低迷の中、アベノミクスによる好転を期待したが結果は得られず、圏央道開通による平日の来場者数の減少等厳しい状況が続き、前期比541名の来場者減をみた。運営面では競技、定例行事に加え、講演会や各種イベントは盛況であった。終身会員の入会は少なかったが、コジロー会員は家族会員を含め210名の参加があり、コジロー会員を中心に48名の新会員を迎えることができた。今年度はBWCの理想の完成に向けて努力する。
- ・ 庶務事項
- ・ 会計報告

小倉正彦監事が監査報告書に則り報告した。

第18期(2012年9月1日から2013年8月31日まで)会務報告及び会計報告に関し、異議なしと認め、これを可決承認した。

3. 第2号議案

「BWC理想の完成に向けて」の中期的な方針について

原点に立ち返り、この中期的方針に基づいてメンバーからの意見を取り入れながら運営していく。

質疑応答は下記の通り(議長の指名により、役員会の井口取締役が回答した)

- ・ 会社経営とクラブ運営の一体化とは。現状役員会と理事会で役割分担をしている

が、同じことを両者で審議する無駄を省くため、これを一体化させ、迅速な意思決定を図るもの。来年の総会までに方針を策定したい。

- ・ 特別年会費の徴収は賛成を得られるのか。 公平負担が原則であり、現状のメンバー有志からの借入金早期返済のため、特別年会費の徴収も可能性としては視野に入れるが、決めてはいない。
- ・ ミニмумユースの未達について。 ゴルフ場を維持していくために年間 4 億円が必要であることから、未達成者には現金で納入してもらいをお願いをしており、この制度は続ける必要がある。年会費と異なりミニмумユースはゲストのプレイフィーなど本人以外の支払い分も加算されるので、メンバーの負担は年会費より軽い。年会費とミニмумユースの合計額およびその比率は未定。
- ・ コジロー会員制度の確認。 クラブライフを実際に経験してから入会するという BWC 特有の制度を役員会で再度確認し、公表する。

以上、その他いくつかの質疑応答を経て、本議案は可決承認された。

全ての議案につき決議を終えたので、西谷議長は 16 時 58 分閉会を宣した。

出席理事：石井、西谷、細田、増田、坂、村岡、中川、檜垣、竹井、菊池(誠)、田井、高橋、池田、野村、橋本、小倉(監事) 以上 16 名